

発行所
伊那市荒井
3500-1-401
上伊那教育会館内
長野県教職員組合
上伊那支部
編集発行人
小岩 泰輔

上伊那支部情報紙

令和5年
10月31日
第10号
職場掲示

支部ホームページ

上伊那支部

検索



上伊那教育七団体 県要望

「検討で終わらない要望へ、」 — 上伊那の思い —



教員不足解消の手段として、給付型奨学金制度の設立を要望する 井坪 委員長

10月6日（金）に上伊那教育七団体が長野県庁を訪れ、県教委、県民文化部、県健康福祉部へ要望書の提出を行いました。要望書では、上伊那の現状や昨今の教育情勢を踏まえた課題を伝え、県当局との意見交換を行い、回答をいただきました。同席いただいた酒井議員、清水議員、向山議員からは、県当局に向け、話題に上がるだけで終わらない検討をいただきたいとの話をいただきました。今後も要望を継続し、県に伝え続けたいと思います。



県教育委員会、県健康福祉部、県民文化部へ要望書を手渡す 林 議長

○県要望で提出された要望事項

【県教育委員会への要望事項】

- ① 生徒が将来の夢に向かい希望をもって学ぶことができる、より魅力ある高校になるようお願いしたい。
- ② 教職員の加配・増配について、上伊那の子どもたち・学校・地域の実情を的確にくみとった上、県独自の施策をさらに拡充していただきたい。
- ③ 長野県伊那養護学校の施設設備および教育の充実をお願いしたい。
- ④ 特別支援教育の充実をお願いしたい。
- ⑤ 部活動の地域連携と地域移行に向けて、県としてリーダーシップをとって進めていただきたい。

【県民文化部への要望事項】

- ① 上伊那への児童相談所の早期開設をお願いしたい。
- ② 青少年にとって健全な環境づくりに県民が一体となって取り組めるよう、学校以外の様々な機関への支援の充実をお願いしたい。

【県健康福祉部への要望事項】

- ① 上伊那各中学校特別支援学級・伊那養護学校卒業生が、生きがいをもって生活できるよう、卒業後の社会参加・勤労、生活の場の確保についての支援をお願いしたい。

4年ぶりの開催 上伊那教育研究会Ⅱ

上伊那教育研究会Ⅰに引き続いて10月14日（土）に研究会Ⅱが開催されました。上伊那の各校で全27の分科会が企画され、希望する講座で研修が行われました。新型コロナウイルスの影響で数年開催が中止となっていたのですが、本年度は、各会場で、多くの先生方の参加をいただき盛会のうちに終えることができました。

